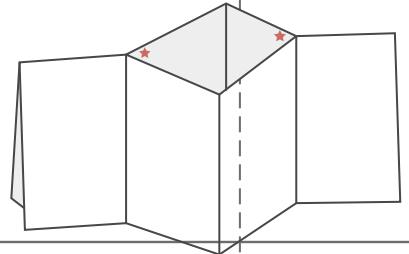




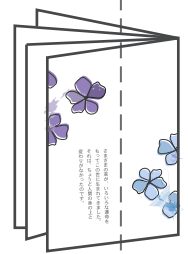
たて  
井つ畑はさみず、た  
「ふのせつた  
うた、さうした  
た。  
井はなの穂ふいて  
「ふの穂の田、さ  
大、穂毎、はなみ  
刈つてわう、たみ  
さ、腰を上の野み  
、てうかへる畑  
、と田一田一、か  
た、風に吹かれ  
小、て、まきの  
ききをのるいて  
いす、はみ、す  
か、小鳥、も  
もて思をいて、  
春。たて、つ  
た、咲きけした

【本作品の楽しみ方】

- ①実線 —— で切り、破線 ----で谷折りにする
- ②★同士、★同士を重ねるようにして折る



- ③最初のページが先頭になるように、本の形に折る



《①でつけた折り目で折りながらページをめくってお楽しみ下さい》



一目こちようを見た  
ました。けれど、ま  
こちようは飛んでい  
い日の暮れ方に、そ  
て、土に帰らなけれ  
に、ぼけの花は、こちよ

